

社会資本総合整備計画(第2回変更)

おおざい おかちくとし さいせいせいびけいかく
大在・岡地区都市再生整備計画

平成26年 8月

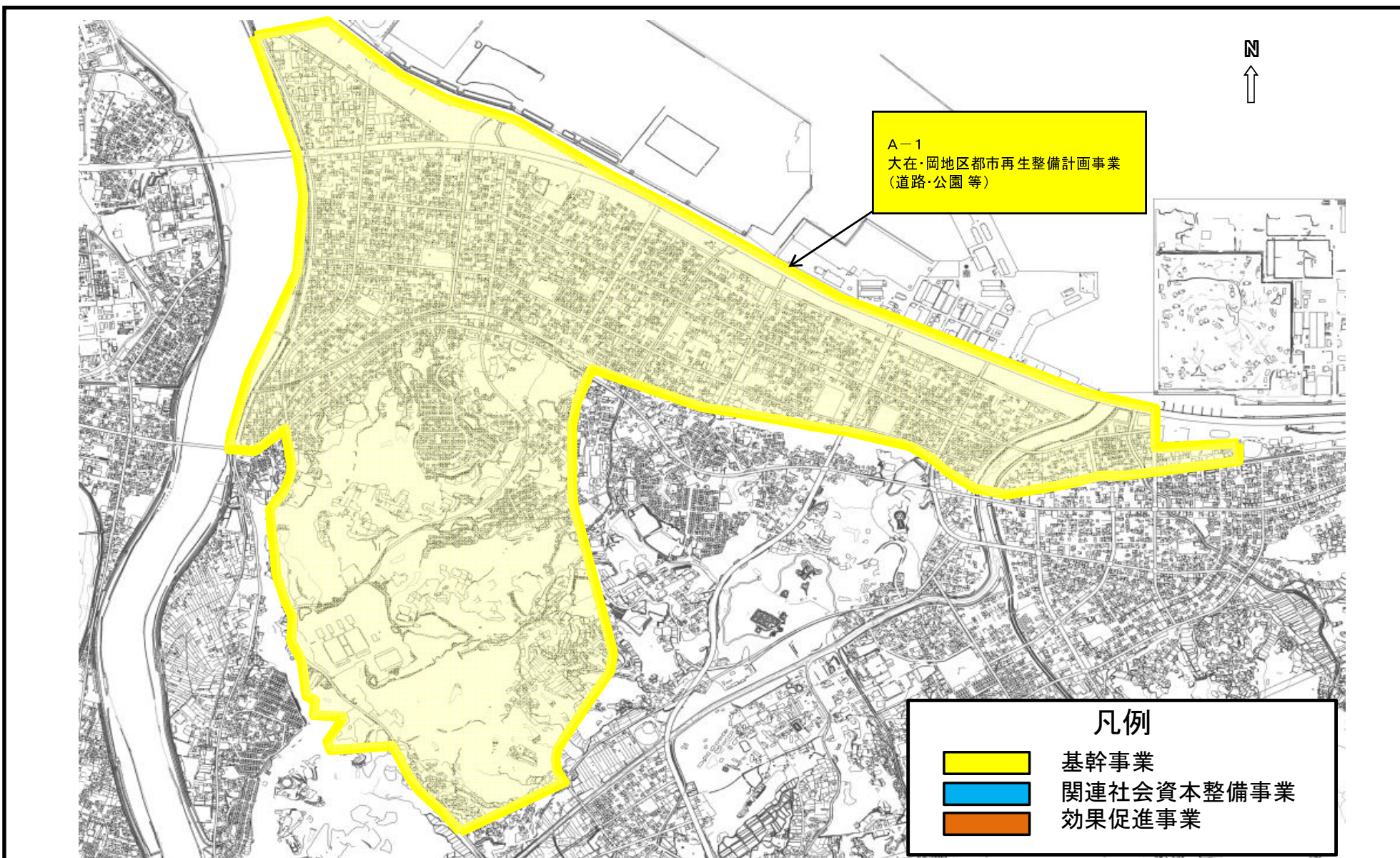
おおいたけん おおいたし
大分県大分市

社会資本総合整備計画

計画の名称	大在・岡地区都市再生整備計画																				
計画の期間	平成24年度～平成28年度（5年間）				交付対象		大分県 大分市														
計画の目標																					
大目標：緑豊かな環境の中で、次世代型の先端産業の集積と潤いのある住居機能が調和した複合産業業務拠点の形成 目標1：先進的な産業活動と生活環境を充実させる 目標2：利便性と安全性が高く、潤いのある都市環境及び環境共生のまちづくりを図る																					
計画の成果目標（定量的指標）																					
・従業者数を12,400人（H23）から13,300人（H28）に増加 ・居住者数を25,500人（H23）から26,000人（H28）に増加																					
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値			備考										
								当初現況値 （H24当初）	中間目標値	最終目標値 （H28末）											
進出工場及び当地区における事業所の従業員数（大分市の統計） 従業者数＝従前の従業者数（H23）×伸び率								12,400人		13,300人											
当地区における居住者数（大分市の統計） 居住者数＝従前の居住者数（H23）×増加率（マスタープラン増加率）								25,500人		26,000人											
全体事業費		合計 （A＋B＋C）		692百万円		A		692百万円		B				C		0百万円		効果促進事業費の割合 （A（提案分）＋C）／（A＋B＋C）		0.0%	
交付対象事業																					
A1 基幹事業（市街地整備）																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考						
A1-1	都市再生	一般	大分市	直接	大分市	大在・岡地区都市再生整備事業	公園 等 1,009ha	大分市	H24	H25	H26	H27	H28	692							
合計														692							
B 関連社会資本整備事業																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考						
									H24	H25	H26	H27	H28								
合計														0.0							
番号	一体的に実施することにより期待される効果																			備考	
C 効果促進事業																					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考						
									H24	H25	H26	H27	H28								
合計														0.0							
番号	一体的に実施することにより期待される効果																			備考	

(参考図面)

計画の名称	大在・岡地区都市再生整備計画		
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)	交付対象	大分県 大分市



都市再生整備計画(第2回変更)

おおざい おか
大在・岡地区(第二期)

おおいた おおいた
大分県 大分市

平成26年 8月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	大分県	市町村名	大分市	地区名	大在・岡地区	面積	1009 ha
計画期間	平成19年度～平成28年度	交付期間	平成24年度～平成28年度				

目標
大目標：緑豊かな環境の中で、次世代型の先端産業の集積と潤いのある住居機能が調和した複合産業業務拠点の形成 目標1：先進的な産業活動と生活環境を充実させる 目標2：利便性と安全性が高く、潤いのある都市環境及び環境共生のまちづくりを図る
目標設定の根拠
まちづくりの経緯及び現況 ・大在・岡地区は、新産業都市建設に伴う住宅用地として計画され、大在地区は土地地区画整理事業による基盤整備が進行したが、産業構造の変化等によって臨海部の重化学工場等の立地が進まず、丘陵部の岡地区は未利用地のまま放置された状況であった。 ・複合産業業務拠点周辺の都市計画道路である汐見岡線は、昭和37年に都市計画決定された長期未着手道路となっており、沿道の土地利用の状況などから今後の整備について定まっていない。 ・大分市では、高速道路網等の整備が進み、近年内陸型の先端産業の立地が進行したことから、「大分市総合都市整備基本計画（平成7年4月）」において、岡地区周辺を内陸型の先端産業の集積を図る複合産業業務拠点に位置づけた。 ・大在地区では、「大分市総合都市整備基本計画」において、大在駅周辺が臨海部や内陸部の工業・流通系産業に関連した商業・業務機能の集積を図る新業務都心に位置づけられたが、土地地区画整理事業は平成14年度に完了したものの、産業立地が進まないことから、土地の利用が進まず、商業・業務機能の集積や人口の定着が進んでいない状況である。 ・岡地区では、複合産業業務拠点の方針に基づき、平成17年1月情報精密機器の工場が立地・操業し、平成19年関連工場の操業が始まった。 ・情報精密機器工場の操業に伴い、周辺道路等においても工場従業者の車両増加による交通渋滞が発生している。 ・また、地元からは、地区のまちづくりの観点から、都市計画提案制度に基づく都市計画道路の提案がなされた。 ・大分市では、この提案を受けて検討を行った結果、複合産業業務拠点と大在新業務都心、臨海部の新産業都市を連絡し、周辺道路等の渋滞を緩和する効果が見込める都市計画道路の決定を19年度に行った。
課題
・複合産業業務拠点形成のために、情報精密機器企業を中核として、関連する都市機能等の集積を高める必要がある。 ・複合産業業務拠点と大在新業務都心、臨海部の工業地、大在埠頭交流拠点（FAZ）、流通業務団地との工業・流通・業務等の都市機能の連携強化が必要である。 ・JR大在駅周辺においては、新業務都心として交通結節機能の強化と商業・業務機能の集積を図る必要がある。 ・情報精密機器工場の立地に伴う材料、製造品等の物流や従業者の通勤等の交通を処理し、拠点形成を牽引する幹線道路の整備が必要である。 ・情報精密機器工場の立地を契機とした周辺部での開発動向をふまえ、無秩序な開発にならないように計画的な市街地整備を行う必要がある。 ・岡地区と大在地区・臨海部を連絡し産業立地を牽引する都市計画道路の整備が完了せず未共用の状況であるため、その整備を推進し、産業立地環境の向上、周辺道路等の渋滞緩和を図る必要がある。 ・地区の緑の拠点となる公園整備が必要である。
将来ビジョン（中長期）
「緑で飾られた新業務都心、住宅地域の形成」をまちづくりの目標とし、拠点として大在新業務都心、複合産業業務拠点、大在埠頭交流拠点（FAZ）を位置づけている。「大分市都市計画マスタープラン（平成23年3月）」 ・大在新業務都心は、臨海部や内陸部に集積する工業・流通系産業に関連した商業・業務機能の集積を目指す。 ・複合産業業務拠点は、先端産業及び関連産業の集積や従業者用住宅の供給とともに、次世代産業の展開に向けた大学等との産学官連携による産業支援、研究支援の施設の誘導を目指す。

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
従業者数	人	進出工場及び当地区における事業所の従業員数	複合産業業務拠点の形成による雇用者の増大効果を指標とする。	12,400	H23年度	13,300	H28年度
居住者数	人	当地区における居住者数	複合産業業務拠点の形成による居住者の増大効果を指標とする。	25,500	H23年度	26,000	H28年度

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針		方針に合致する主要な事業
整備方針1(先進的な産業活動と生活環境を充実) 都市再生整備計画		・都市計画道路新設 岡臨海線(基幹事業/道路) ・市道新設 政所山ノ手4号線(基幹事業/道路)
整備方針2(利便性と安全性が高く、潤いのある都市環境及び環境共生のまちづくり) ・快適な都市環境、都市景観を創出し、地域住民の憩いの場及び災害時の避難場所となる公園を整備し、安全安心なまちづくりを推進させて、居住者数の増加を図る。		・浜中公園(基幹事業/公園) ・金道公園(基幹事業/公園) ・大東公園(基幹事業/公園) ・王ノ瀬公園(基幹事業/公園) ・浜田公園(基幹事業/公園) ・江川1号公園(基幹事業/公園) ・江川2号公園(基幹事業/公園)
その他		

交付対象事業一覧表

交付対象事業費	692	交付限度額	276.8	国費率	0.4
---------	-----	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

都市再生整備計画

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費		交付対象 事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分	事業費	
道路		都市計画道路 岡臨海線	大分市	直	L=2,000m	H19	H28	H24	H26	2,025	436	436		436
		市道 山の手4号線	大分市	直	L=85m	H24	H24	H24	H24	5	5	5		5
公園		浜中公園	大分市	直	A=7,053㎡	H25	H26	H25	H26	71	71	71		71
		金道公園	大分市	直	A=9,365㎡	H26	H27	H27	H27	80	80	80		80
		大東公園	大分市	直	A=2,465㎡	H24	H24	H24	H24	16	16	16		16
		王ノ瀬公園	大分市	直	A=2,010㎡	H26	H26	H27	H27	19	19	19		19
		浜田公園	大分市	直	A=1,550㎡	H26	H26	H27	H27	19	19	19		19
		江川1号公園	大分市	直	A=2,137㎡	H27	H27	H28	H28	22	22	22		22
		江川2号公園	大分市	直	A=2,140㎡	H28	H28	H28	H28	21	21	21		21
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設														
高質空間形成施設														
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地 総合整備 事業	拠点開発型													
	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										2,278,000	689,000	689,000	0	689,000

...A

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	交付期間内		交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度			うち官負担分	うち民負担分	
地域創造 支援事業														0
														0
														0
事業活用調 査	事業分析効果に関する調査	大在・岡地区	大分市	直	－	H28	H28	H28	H28	3	3	3		3
		－			－									0
まちづくり活 動推進事業		－			－									0
		－			－									0
合計										3	3	3	0	3

...B

[illegible]

大在・岡地区(大分県大分市)

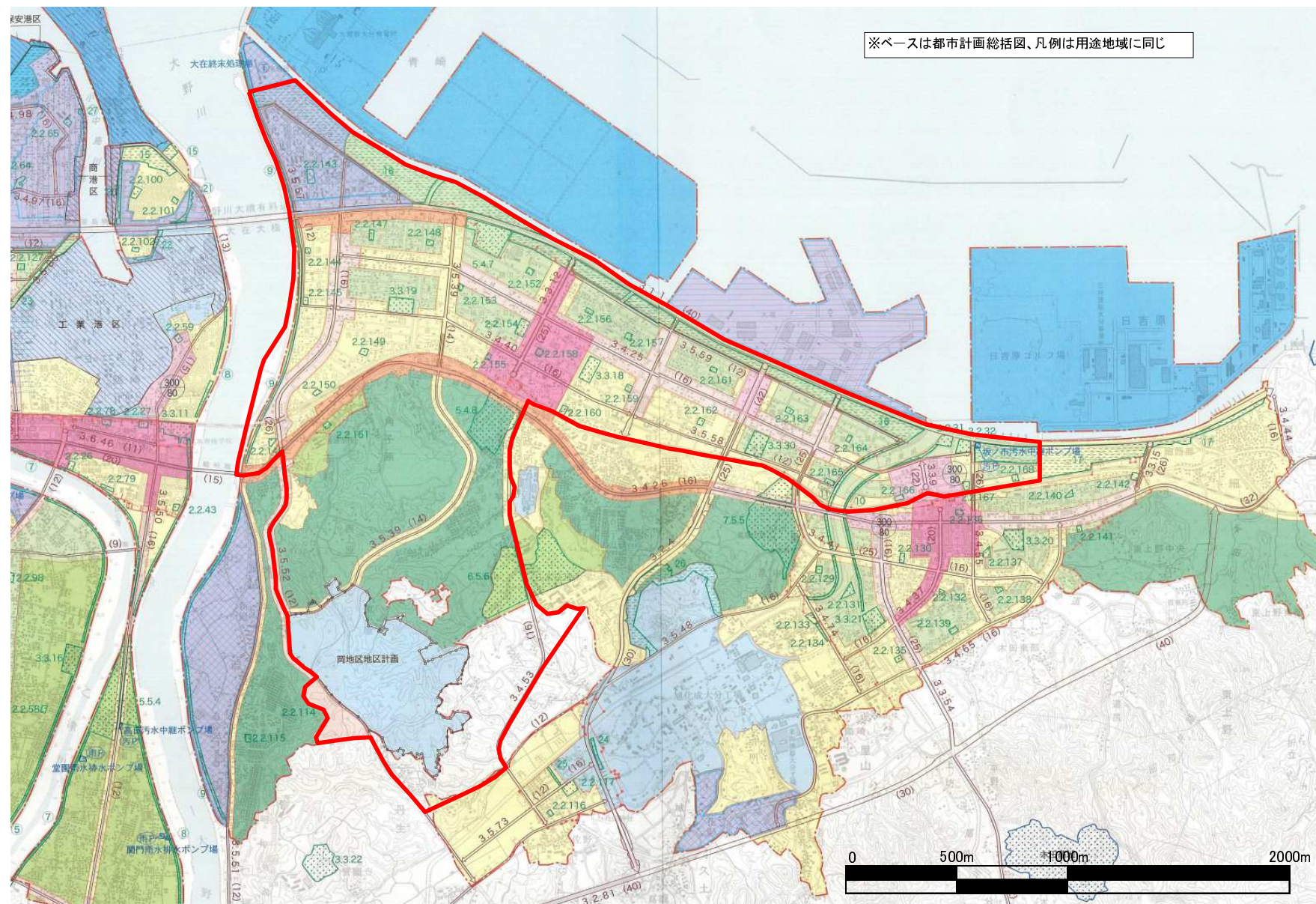
面積

1009 ha

区域

青崎1, 2丁目、北1から4丁目、花江川、志村1, 2丁目、角子原1, 2丁目、角子原南1, 2丁目、中央1, 2丁目、横田1, 2丁目、政所1, 2丁目、浜1, 2丁目、竹下1, 2丁目、汐見1, 2丁目、横塚1, 2丁目、王ノ瀬1, 2丁目、恵比寿町、浜中、久原北、大字角ノ原・横田、望みが丘の全部、大字志村・迫・丹生・一木・政所・久原の一部、須賀1, 2丁目

※ベースは都市計画総括図、凡例は用途地域に同じ



大在・岡地区(大分県大分市) 整備方針概要図

目標	緑豊かな住環境の中で、次世代型の先端産業の集積と潤いある住居機能が調和した複合産業業務拠点の形成	代表的な指標	従業者数	(人)	12,400 (H23年度)	→	13,300 (H28年度)
			居住者数	(人)	25,500 (H23年度)	→	26,000 (H28年度)

